

## 第 138 回 『わかるように伝えていますか』

香川大学教育学部 特別支援教育領域 教授  
香川大学教育学部附属幼稚園 園長  
香川大学学生支援センター バリアフリー支援室 室長

坂井 聡

「アシストガイド」というアプリを作りました。このアプリはソフトバンクと香川大学教育学部が共同で完成させたものです。附属坂出小学校と附属特別支援学校でも実証実験を実施して改善等を加えてきたものです。特別な支援を必要とする人たちの中には、見通しをもつことができないために不安になったり、持ち物などの確認をし忘れて、忘れ物をしてしまったりして、学校や事業所などでどうしてよいか分からなくなって動けなくなってしまっている人がいます。また、手順をうっかり飛ばしてしまって、失敗することになり、落ち込んでしまって、その後の活動がスムーズにできなくなってしまっている人もいます。このようなことが起こると、注意されたり、叱られたりすることも少なくありません。「ちゃんと人の話を聞いていないからこのようなことになるんです」「どうして同じことを繰り返すのですか」などと繰り返し言われると、「自分は同じ失敗を何度も繰り返してしまうだめな人間だ」などと考えてしまい、自分に自信がなくなってしまう人もいるでしょう。指摘されたことを振り返り、意識できるようになるのであれば、それらの問題も軽減していくことにはなりますが、そのような不安があるのなら、最初から失敗しないようにして不安を取り除く方法を考えることも重要です。

このようなときに使うことができるのが「アシストガイド」です。「アシストガイド」は、物事の手順や持ち物、スケジュールなどを簡単な操作一つで示すことができるようになっています。手順や持ち物の入力も簡単なので、自分で入力して、確認することもできます。

失敗を振り返り訓練を繰り返して、できなかったことをできるようにしていくことも大切なことだと思いますが、失敗しないような手立てを考えることも重要ではないかと思います。「これがあれば安心できて大丈夫」と考えることができれば、失敗が少なくなり、注意されたり、叱られたりすることも少なくなるでしょう。その結果、自信もつくでしょう。悩まなくてすむ人が増えるはずです。「アシストガイド」はスマホやタブレットを使ったおしゃれでかつこいい支援を実現するアプリなのです。

～坂井聡先生の紹介～

((プロフィール))

香川大学教育学部卒業 金沢大学大学院教育学研究科修了 香川大学教育学部附属養護学校など養護学校教諭を経て、現在香川大学教育学部特別支援教育領域 教授。1997年には自閉症のコミュニケーション指導で辻村奨励賞受賞。